

島根原子力発電所 3 号機

建設工事エリアでのボヤについて

平成 2 1 年 3 月 6 日

中国電力株式会社

## 1. 件 名

島根原子力発電所3号機 建設工事エリアでのボヤについて

## 2. 事象発生の日時

平成21年2月17日（火）15時30分頃

## 3. 事象発生場所

取水槽～タービン建物連絡ダクト 接続工事エリア

## 4. 事象発生の状況

平成21年2月17日（火）15時30分頃、ダクト接続金物を溶接していた作業員が異臭を感じたため、周囲を確認したところ下部の止水板保護シートが燃えているのを確認した。

直ちに水をかけたが、火が消えなかったため、消火器にて消火した。

止水板保護シートには、幅 約0.1m×約0.5m程度の燃えた痕跡があった。

16時25分に当社から松江市消防本部へ通報連絡し、17時25分に松江市消防本部の現地調査により鎮火が確認された。

本事象による人身災害および周辺設備への影響はなかった。

(添付資料-1, 2, 3参照)

## 5. 原 因

### (1) ボヤ発生の原因

以下により、溶接火花が引火したものと推定される。

- a. ボヤ発生箇所の上で溶接作業を行っていた。
- b. ボヤ発生箇所の周囲でその他の火気の使用がなかった。
- c. ボヤ発生箇所に可燃物があると気が付かなかったため、火災防止に対する養生を行っていなかった。

### (2) 通報連絡に時間を要した原因

松江市消防本部への通報に時間を要した理由は、現場の作業員が消火した後、元請会社へ連絡し、更に元請会社が現場で消火を確認した後、当社が連絡を受け、当社から同消防本部に通報したためである。

この原因としては、初期消火に携わった関係者が、火災規模が小さく初期活動で消火することができたので、消防署へ直ちに通報する必要がある事象とは考えなかったためである。

6. 再発防止対策

添付資料4 「火災再発防止に関するアクションプラン」に基づき火災再発対策を進める。

以 上

添付資料1 経 緯

添付資料2 状 況 図

添付資料3 現 場 写 真

添付資料4 火災再発防止に関するアクションプラン